

第2講座 学童保育で大切にしたい遊びと生活

講師：森 大輔（帯広市 すいせい児童保育センター・すいせい保育所 所長兼務）

すいせい児童保育センターは帯広市にあり、全国でも珍しい夜間の学童保育所になります。0歳児から5歳児まで通う夜間の保育所も併設されており、0歳から12歳までの子ども達が通い、主に午後から深夜まで生活を共にしています。その中で、遊び、夕食、入浴、就寝と、生活と密着した時間をお友達や指導員と一緒に過ごしています。

定員25名の小さな集団で、放課後から就寝前後までの保育時間のため、一般的な学童保育所とは集団の大きさ、時間帯、保育内容など違う要素もあると思いますが、学童保育に向き合う中で大切にしたいことについては、同じ部分があると考えています。

当日は難しい話、固い話ではなく、パワーポイントでの資料から、写真等を通して夜間学童の一日を紹介させていただき、私たちが大切に考えていること、経験の中で学ばせてもらったことを、お話をさせていただきたいと思います。皆さんと一緒に楽しみながら話し合い、学びを深めていけたらと思っています。

《当日の流れ》

1. 夜間保育について
2. すいせい児童保育センターについて
3. 「遊び」と「生活」と「指導員の役割」について
登所から就寝前後の降所まで、時間帯に沿って内容の紹介
4. 保護者支援について
5. 願う子どもの姿、目指す指導員の姿について

*最後に参加者の皆さんで、一緒に感想や日頃感じている事の思いなどをお話出来る時間も設けたいと考えています。